

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第3号 平成25年3月24日

五人が複数安打達成!!!

打線爆発二桁安打で大勝!

	1	2	3	4	5	6	7	R
F	0	0	0	0	4	0	3	7
G	6	4	0	1	1	2	×	14



3/24(日) 今期2戦目を多摩川緑地に出向き池上falconsとオープン戦を行った。結果は5試合ぶりに打線が大爆発し大勝した。ゲームは後攻、先発は光希でプレイボール。その光希の初回の立ち上がり、二打者を連続投ゴロに斬り二死としたが、その後に連続安打を喫し、スコアリングポジションに初回からランナーを背負ったが、見事二塁走者を牽制で刺し初回を零封とした。その裏の攻撃、四球、安打、四球と走者を溜めたところ、今日4番に入った祐太郎がレフトにタイムリーを放ち2走者が生還、その後5番梶原がセンターに運び追加点、その後一死となったが、後続が四球で出塁、次打者ジローがショート強襲、政司はライト前に運びそれぞれ追加点を叩きだし、初回12人の猛攻で6点を挙げ、今日のゲームをぐっと勝利に導いた。二回先頭を死球で出し後続は失策により出塁を許したが、後続三人をびしゃりと抑え、この回もゼロ。その裏の攻撃は安打と死球で走者を溜めたところで、泉が二点タイムリー、その後、四球で出塁したが、後続が倒れ二死となった。が、智がレフト前に運びさらに二点を追加し、この回を終えた時点でほぼ今日のゲームの勝利を手中にした。三回の光希は二連続三振を含む三者凡退、この裏の攻撃は、0点であった。4回も先頭に四球を献上したが、次打者を左飛に斬り、一死としたが、後続に安打を喫し、初回に続きスコアリングポジションに走者を置いたが、後続二人を凡打に斬り、三塁を踏まさない内容で先発の役割をきっちり果たし、マウンドを降りた。その裏の攻撃でも1点を追加した。5回からは達脇がマウンドに上がったが、長い守備機会となった。先頭を安打で出塁させ、次打者は中飛で一死としたが、後続二人を失策で出塁、走者が溜まったところで、犠飛を含む3連続安打で4点を失点、最終回には、2走者を溜めたところで、レフトオーバーに運ばれ3点を許し、計7失点を喫したが、コツコツ加えた14点がものを言い、今日のゲームを勝利した。勝利を収めたものの、4失策は頂けない、また二死後の飛球では一挙ホームを目指すのが一般的であるが、何とベースに帰塁シーンも見受けられた。失策も左程難しい打球では無かったし、走塁もアウトカウントを把握していれば起きない珍プレー、これからまだまだ続くシーズンなので、勝利の為に、この辺をきっちりこなして行きたいと思う。しかし、失策は往々にして起きるもの、そんな時は今日の様に投打でフォロー出来れば、決して怖くないと感じた今日のゲームであった。最後に筆者はゲームに参加出来ていないが、この原稿を記す事が出来たのも、きっちりゲームの内容を名カメラマン@うーが内容を収めた事による、さすが、我がチームの名カメラマン! 今後もチームのために宜しく! です・・・